取扱説明書 保証書付（裏表紙）

クリーナー（家庭用）
品番 SC-XW33M

SANYO

付属ブラシは どう使うの？

使えるシートは どれかしら？

ゴミは いつ捨てれば いいの？

このたびは、クリーナーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

もくじ

上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

ご愛用者登録について 下記のURLより愛用者登録及びアンケートのご記入をお願いします。
http://direct.jp.sanyo.com/



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度		取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	⃠記号はしてはいけない「禁止」内容 （左図は分解禁止）		●記号は必ず実行する「強制」内容 （左図はプラグを抜く）

⚠警告

電源プラグ・コード・コンセント


電源プラグを抜く

- **お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  →感電・けがの原因


強制

- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  →他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火の原因
- **電源プラグに付着したほこりは乾いた布で拭き取る**
  →ほこりがたまると火災の原因
- **電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む**
  →感電・ショート・発火の原因


禁止

- **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
  →感電・けがの原因
- **コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  →感電・ショート・発火の原因
- **コードを傷つけない**
  （加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込む・パワーブラシに巻き込むことをしない）
  →火災・感電の原因

伸縮パイプ
ホース
本体ハンドル
前ハンドル
お助けハンドル

パワーブラシ

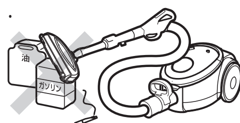

接触禁止

- **回転ブラシ・自動停止スイッチ・シャッターに触れない**
  →回転ブラシの回転によるけがの原因
  特にお子様には注意してください

自動停止スイッチ
回転ブラシ
シャッター


禁止

- **引火性のもの・火の気のあるものを吸わせない**
  （灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・トナー・タバコの吸い殻・線香など）
  →爆発・火災の原因




分解禁止

- **改造はしない**
  修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
  →火災・感電・けがの原因
  修理はお買い上げの販売店またはもよりの「お客さまご相談窓口」（→P.21）にご相談ください。


水場での使用禁止

- **水洗いや風呂場での使用は絶対にしない**
  （水洗いできる部品を除く）
  →感電の原因




強制

- **異常・故障時には直ちに使用を中止する**
  →発煙・発火、感電のおそれあり
  - 「床ふき」「自動（エコ運転）」「強」「弱」を押しても時々運転しないときがある
  - 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - 運転中、時々止まる、または異常な音がする
  - 本体が変形したり、異常に熱い
  - ホースが破れている
  - こげくさいにおいがする

  すぐに「切」を押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠注意

電源プラグ・コード・コンセント


強制

- **電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持つ**
  →感電やショートによる発火の原因
- **コードはまっすぐに引き出す**
  →コードが本体とこすれて破損し、感電・発火の原因
- **コードを巻き取るときは電源プラグを持つ**
  →電源プラグがあたってけがをする原因

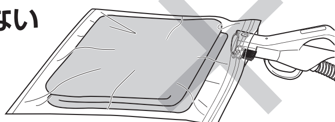

電源プラグを抜く

- **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く**
  →けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因

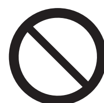
吸込口・排気口


禁止

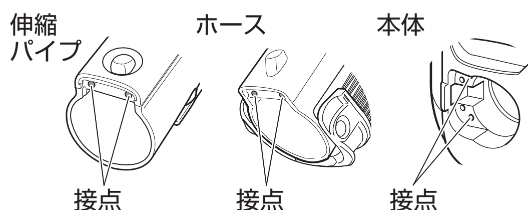
- **吸込口をふさいで長時間運転しない**



- **排気口はふさがない**
  →過熱による本体の変形・発火の原因


禁止

- **本体ハンドル・前ハンドル・お助けハンドル以外を持って本体を持ち上げない**
- **収納の状態で持ち運ばない**
  →本体や部品の落下によるけがの原因
- **本体に乗らない**
  →故障や転倒によるけがの原因
  特にお子様には注意してください
- **本体・ホース・伸縮パイプの接点に、ピンなどの金属類を入れない**
  →感電の原因




火気禁止

- **引火性のものの近くで使用しない**
  →爆発・火災の原因
- **火気に近付けない**
  →本体の変形によるショート・発火の原因

使用上のお願い

このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、使用しないでください。

一気に多量のゴミを吸わせない

次のものは吸わせない

・水などの液体や湿ったゴミ
・ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
・多量の粉、砂、小石など目づまりするもの
・ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミ
► 故障や吸込力低下の原因

ホースの扱いはていねいに

・ホースを持って本体を持ち上げない
・ホースを踏みつけない
► ホースの破れや、断線による故障の原因
ホース内には通電用の配線をしています。

パワーブラシの扱いは正しく

・壁や家具に強く当てない
・床に強く押し付けたり、落とさない
► 傷つきや故障の原因

・回転ブラシを回転させたまま同じ場所を吸い続けない
► じゅうたんやたたみを傷めます。

・車輪がすり減った状態で使い続けない
► 床を傷つけるおそれがあるため、使用を中止し、販売店にご相談ください。

付属ブラシを正しく使う

・傷つきやすい所には強く押し付けない
・伸縮パイプやホースの先端で掃除しない
► 傷つきや故障の原因
付属ブラシを取り付けて掃除してください。

次のような状態で使い続けない

・クリーニングサインが赤点灯・赤点滅している
・ホースまたはパイプにゴミがつまっている
・パワーブラシに大きなゴミやマットなどがかみこんでいる
► モーターの過熱防止のため保護装置がはたらきます。（→P.18）

・本体が転倒している
► 床面の傷つきや故障の原因

紙パックを正しく使う

・破れた紙パックの使用や繰り返しの使用はしない
► 故障の原因

各部のなまえと組み立てかた

付属品

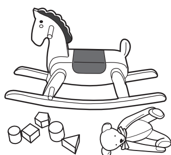
パワーブラシ	伸縮パイプ	ホース（そのままブラシ付き）	すき間用吸込口	つぎ手
				別売品（→P.18）を取り付けるときに使用
ダストカップ※（ダストカップに装着）お手入れブラシ　ティッシュペーパー			紙パック※（→P.13·18）	

※：ダストカップと紙パックは同時に使用できません。
紙パックでお掃除するときは、ダストカップを取り出してください。

お掃除しながら、かんたん省エネ！

まずお部屋を片付ける

先にお部屋を片付けておけば、掃除機をかける時間が短縮でき、電気代の節約になります。



ゴミ捨てはお掃除ごとに

お掃除ごとにゴミ捨てとティッシュペーパーの交換（→P.12）をしましょう。
フィルター類への汚れの付着を抑え、吸込力が持続。効率的にお掃除できます。

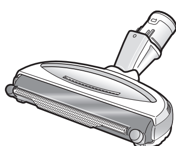
自動（エコ運転）※1を上手に使う

回転ブラシのセンサーが床の種類を検知。床面に適した吸込力に自動調整し消費電力を抑えるので、電気代の節約になります。



パワーブラシはいつも清潔に

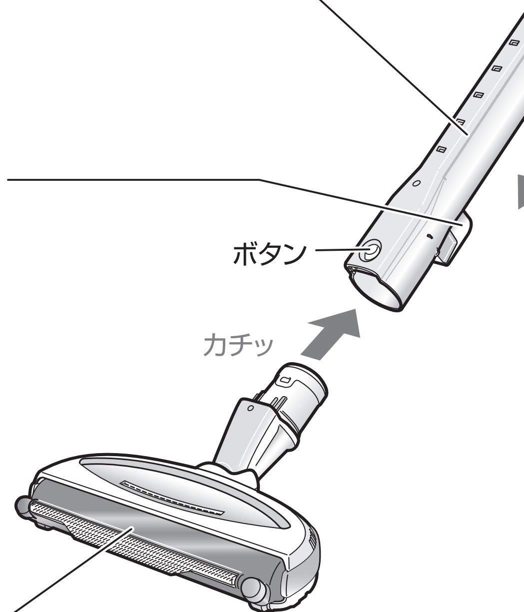
回転ブラシにゴミが巻き付いたら、早めにお手入れ（→P.17）をしましょう。
いつも清潔にしておけば、ゴミがよく取れ、効率的にお掃除できます。



長さ調節ボタン
押しながら伸縮パイプの長さを調節してください。
調節時は、「カチッ」音を確認してください。

伸縮パイプ

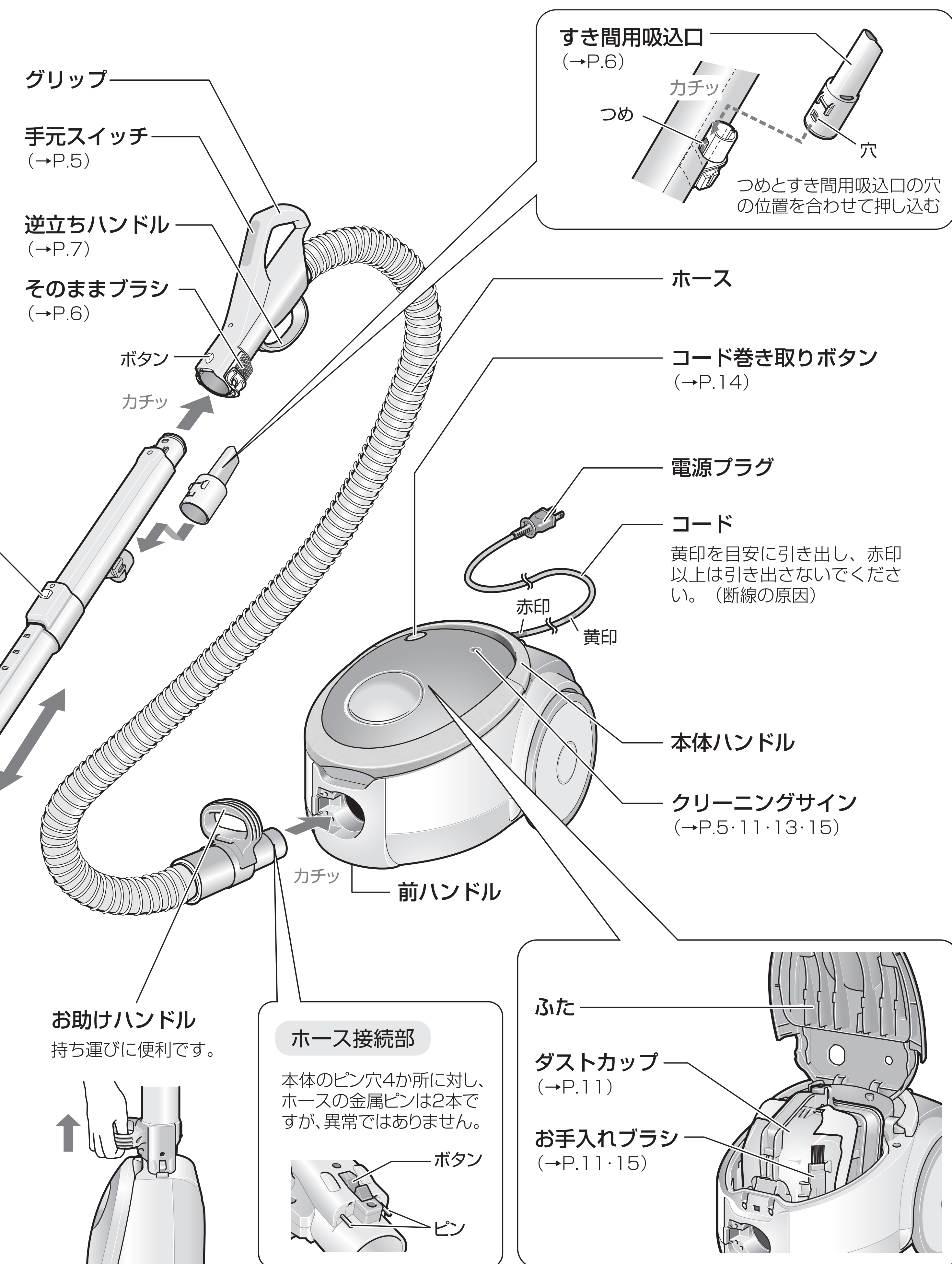
パイプホルダー
（→P.14）



パワーブラシ

- パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが異常ではありません。
- ホース／伸縮パイプ／パワーブラシをはずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。

※1：SC-XW33M エコモード：年間消費電力量約16.4kWh/年 年間電気代約361円（税込）と、SC-XW55J 強モード：年間消費電力量約32.9kWh/年 年間電気代約724円（税込）との比較。電気料金目安単価22円/kWh（税込）で計算。1日6分、毎日掃除したときの試算。フローリング65%、たたみ10%、じゅうたん他25%で試算。床面の割合は当社調査による。


すき間用吸込口
（→P.6）
カチッ
つめ
穴
つめとすき間用吸込口の穴の位置を合わせて押し込む
グリップ
手元スイッチ
（→P.5）
逆立ちハンドル
（→P.7）
そのままブラシ
（→P.6）
ボタン
カチッ
ホース
コード巻き取りボタン
（→P.14）
電源プラグ
コード
黄印を目安に引き出し、赤印以上は引き出さないでください。（断線の原因）
赤印
黄印
本体ハンドル
クリーニングサイン
（→P.5･11･13･15）
カチッ
前ハンドル
お助けハンドル
持ち運びに便利です。
ホース接続部
本体のピン穴4か所に対し、ホースの金属ピンは2本ですが、異常ではありません。
ボタン
ピン
ふた
ダストカップ
（→P.11）
お手入れブラシ
（→P.11･15）

お掃除する

2 [自動 強／弱] を押して運転を始める

通常のお掃除は「自動（エコ運転）」がオススメ

押すたびに吸込力が切り替わります。

運転開始時：「自動（エコ運転）」 →「自動（エコ運転）」→「強」→「弱」

床ふきに（P.9）

吸込力の目安	
自動（エコ運転）	じゅうたん、床、たたみのお掃除に（床面の種類に合わせて吸込力が自動調節されます。） 回転ブラシを「切」にした場合、「切」にする直前の吸込力で維持されます。 再度回転ブラシを「入」にすると、自動調節に戻ります。
強	じゅうたんのお掃除に
弱	薄い敷物のお掃除に

回転ブラシの回転を「切／入」するとき

運転中に [ブラシ 切／入] を押す

押すたびに「切」「入」が切り替わります。
床·たたみで静かにお掃除したいときは「切」にします。

3 [切] を押して運転を止める

- 「自動（エコ運転）」「強」「弱」で運転中、[床ふき] を押しても床ふきには切り替わりません。一度 [切] を押して切り替えてください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

床上吸引
ブラシ部前方と上部の吸気口から空気中のホコリも吸引します。

クリーニングサイン
- 緑点灯：「自動（エコ運転）」で運転中
- 赤点灯：フィルターの目づまりや紙パックの交換時期をお知らせ（→P.11·13）
- 赤点滅：本体の保護装置が作動中（→P.18）

エアブロック
空気のカーテンで、床面のホコリの舞い上げを抑えます。

お掃除のアドバイス

じゅうたん
①一定方向に往復
②直角方向に往復
③残ったすみ　の順でお掃除

- 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますが、ご使用にともない徐々に少なくなります。

床
板の目にそって軽くすべらせる。
フローリングシートを取り付けて「床ふき」もできます。（→P.9）

たたみ
たたみの目にそってゆっくりと動かす。

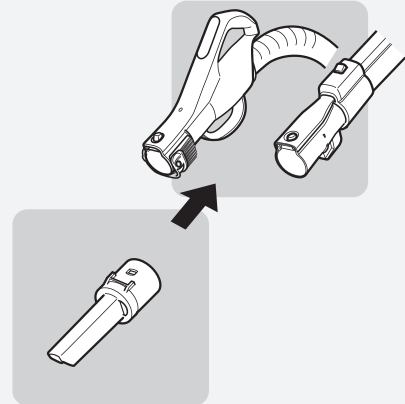
- 運転中および運転後、本体・コード・電源プラグ・排気が熱くなりますが、異常ではありません。
- パワーブラシの操作が重いときは、吸込力を下げてください。
- パワーブラシを床面から浮かすと、安全のため回転ブラシが止まります。
パワーブラシを床面に置いても回転ブラシが回転しない（自動停止スイッチ（→P.1）がはたらいている）ときは、一度パワーブラシを床面から浮かせてください。

付属ブラシの取り付けかた

使用例→P.8

すき間用吸込口

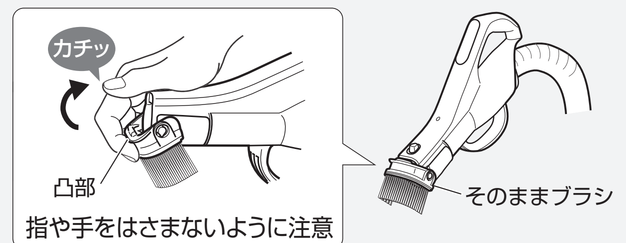
ホース／伸縮パイプに取り付けます。



- 吸込音が気になるときは、吸込力「弱」にしてください。

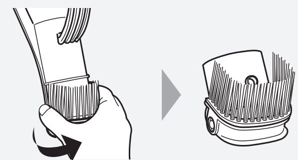
そのままブラシ

伸縮パイプをはずし、凸部に指をかけて起こします。

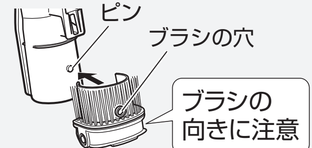


伸縮パイプにも取り付けられます。

そのままブラシの
片側を引き上げ、
取りはずす



ピンにブラシの穴を
合わせ、押し込む

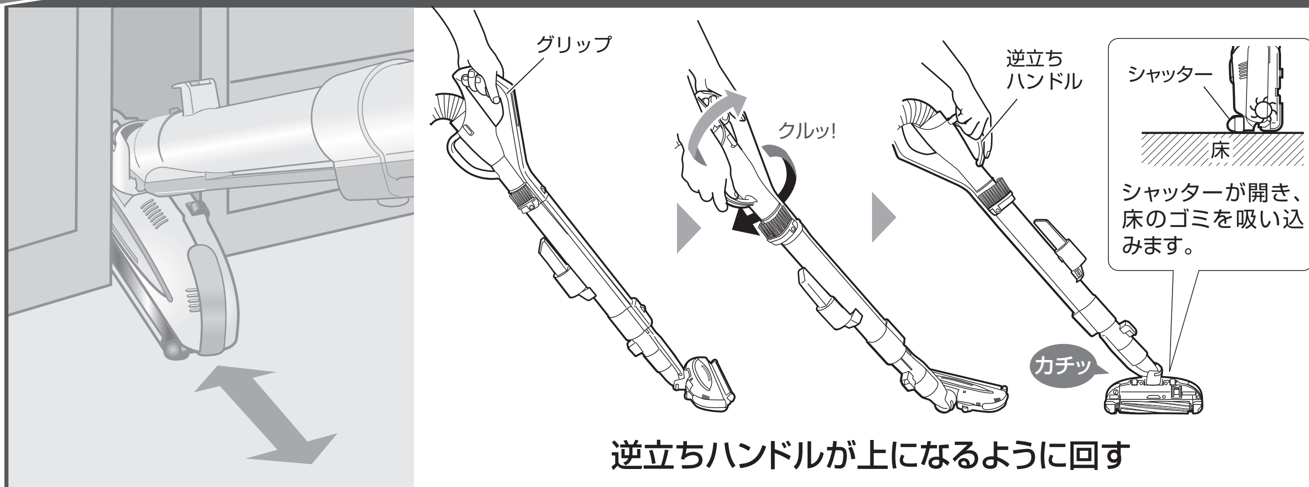


使う

お掃除する（つづき）

家具のすき間

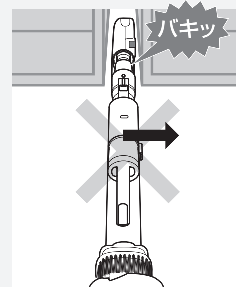
パワーブラシを逆立ちさせて



逆立ちハンドルが上になるように回す

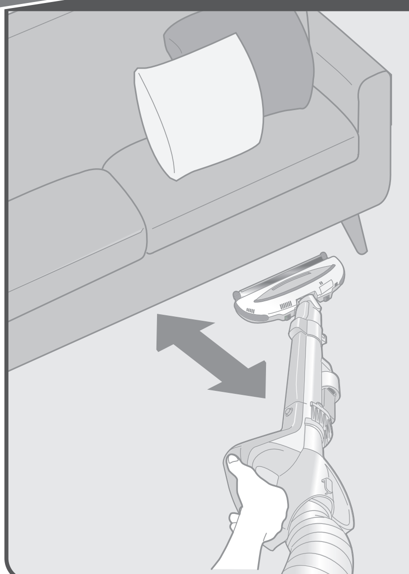
パワーブラシを逆立ちさせたときは

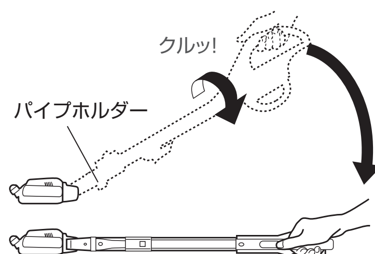
- パワーブラシを家具のすき間などに固定させているときにパイプを右図の矢印の方向に動かさないでください。（パワーブラシが破損する原因）
- まっすぐ前後に動かしてください。（無理に左右に動かすと、伸縮パイプが破損する原因）
- 回転ブラシによりゴミが飛び散って吸い込めない場合は、［ブラシ切／入］を押し回転を止めてお掃除してください。
- 通常の位置にもどすには、逆の手順でグリップが上になるように回してください。



家具の下

伸縮パイプを下げて





手元をひねって伸縮パイプを下げる

- そのままブラシを伸縮パイプに取り付けた状態で低い所を掃除しないでください。（床などを傷つける原因）
- パイプホルダーが家具や床に当たらないように注意してください。（傷をつける原因）

窓のサッシ

すき間用吸込口

エアコン

そのままブラシ

エアコンのフィルター

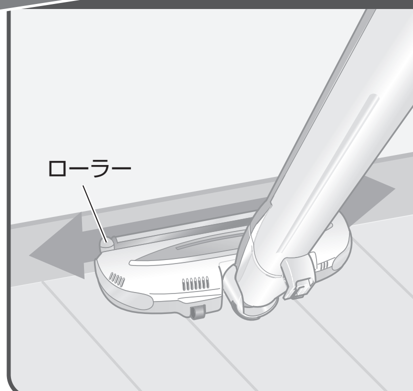
そのままブラシ

パソコンのキーボード

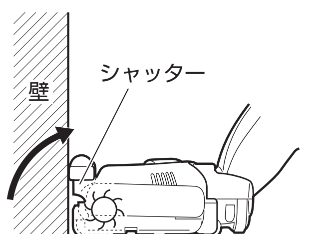
そのままブラシ

使う

壁ぎわ　パワーブラシを壁に押し当てて左右に



シャッターが開き壁ぎわのゴミを吸い込みます。
押し当てたままローラーで左右に動かせます。



床ふきをする

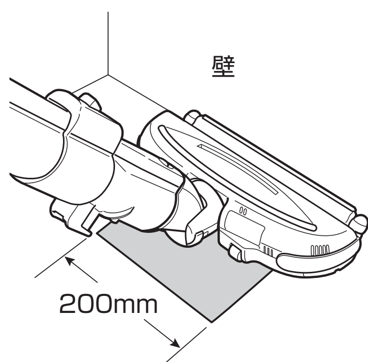
パワーブラシにフローリングシートを取り付けると、ゴミを吸い込みながら床ふきができます。

■ 使えるシート／使えないシート

この掃除機は、下記の「使える」フローリングシートを使用するものとして開発されています。「使えない」シートを使用した場合、クリーナーの性能・品質を保証できません。必ず「使える」シートを使用してください。

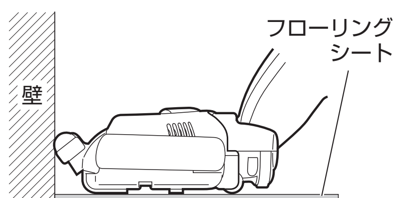
○ 使える	✕ 使えない
・別売品の交換用フローリングシート(→P.18) ・市販のフローリングワイパー用シート (ドライタイプ･寸法約200mm×300mm)	・ウエットシート ・ティッシュペーパー ・薬剤が使用されたシート ・厚みの厚いシート ・寸法が大きいシート

1

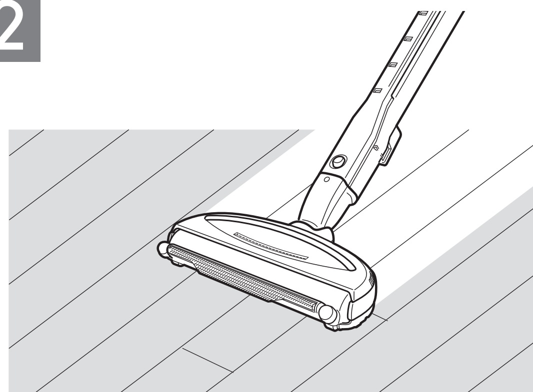


床にフローリングシートを置き、その上にパワーブラシを静かに乗せる

前をそろえてください。
壁や家具で合わせると簡単です。



2



[床ふき] を押す

回転ブラシにフローリングシートが巻き付き、床ふきとゴミの吸い込みを始めます。

■一時停止するには

(切) を押す ([床ふき] で運転再開)

■回転ブラシの回転を「切／入」するには

[ブラシ 切／入] を押す

●「床ふき」で運転中、[エコ運転 自動 強／弱] を押しても運転は切り替わりません。

フローリングシート使用上のお願い

- フローリングシートは1枚だけ巻き付けてください。
- 湿った床面ではフローリングシートを使用しないでください。(故障の原因)
- [床ふき] 以外で使用しないでください。(床が傷ついたり、故障の原因)
- フローリングシートを取り付けたまま、砂や大きなゴミを吸わせないでください。(床を傷つける原因)



床ふきがうまくできないとき

フローリングシートの巻き付きが悪い

- 回転ブラシのお手入れをしてください。（→P.17）

振動が大きい／回転ブラシが停止する

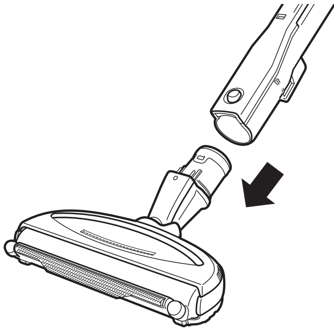
- フローリングシートを巻き直してください。



床ふき後のお願い

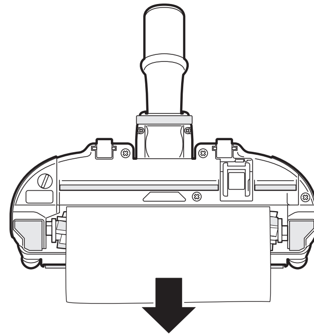
- 床ふき後は、フローリングシートをはずしてください。
（回転ブラシに巻き付けたまま長時間放置するとパワーブラシの性能をそこなう原因）

3

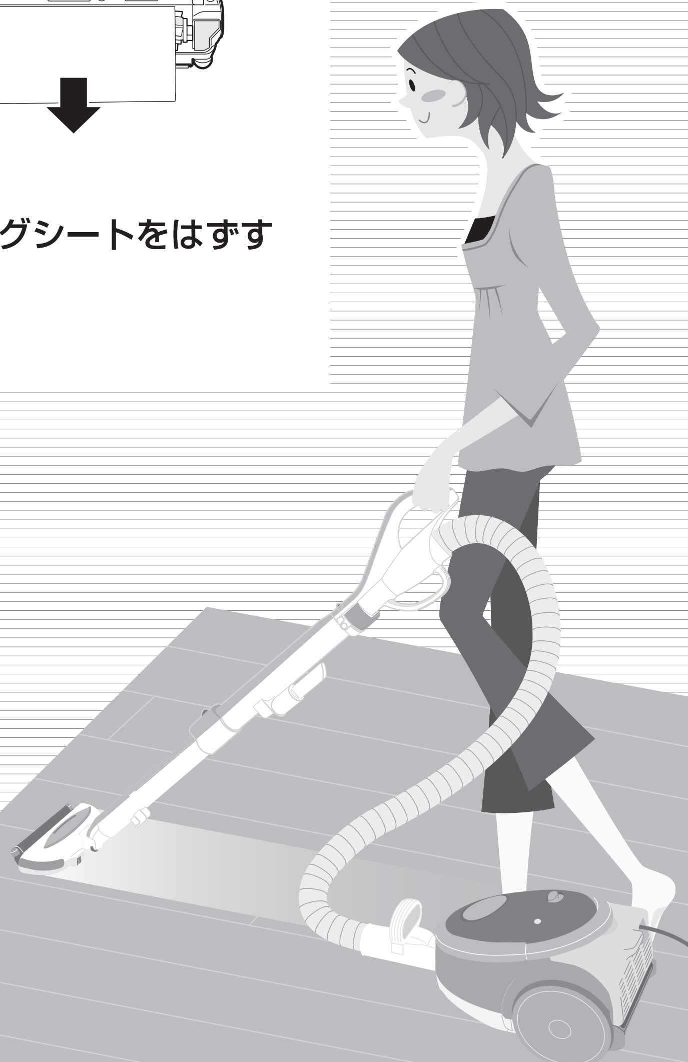


切 を押し伸縮パイプからパワーブラシをはずす

4



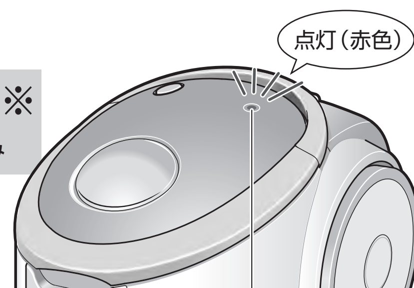
フローリングシートをはずす



使う

ダストカップのゴミを捨てる

ゴミ捨ての前に「切」を押し、電源プラグを抜いてください。



●ゴミ捨ての目安をクリーニングサイン赤点灯でお知らせ※

※吸込力「自動（エコ運転）」「強」で運転中のみ

赤点灯したら ゴミ捨て、ティッシュペーパーの交換

ゴミの種類によって赤点灯の時期が異なる場合があります。

- 目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリが多いとき……ゴミが少なくても赤点灯することがあります。
- ペットの毛や綿ゴミが多いとき……ゴミがいっぱいでも赤点灯しないことがあります。吸込力が弱いと感じたら、ゴミ捨て、ティッシュペーパーの交換をしてください。

それでも赤点灯するときは ダストカップ／フィルターのお手入れ（→P.15・16）



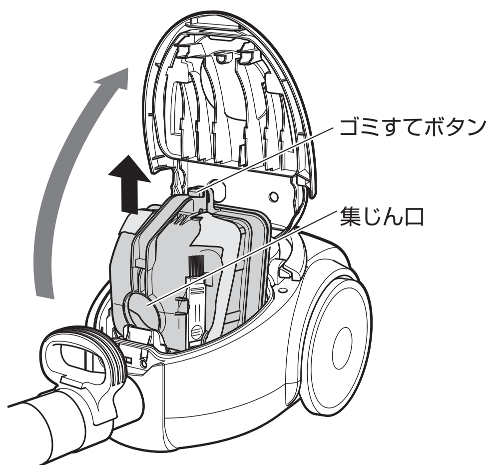
お願い ～長くお使いいただくために～

■お掃除ごとにゴミ捨て、ティッシュペーパーの交換をしましょう。

■赤点灯状態で使い続けないでください。

赤点灯状態での運転はモーターに負担がかかります。
赤点灯後は、すぐにゴミ捨てまたはお手入れをしてください。

1 ダストカップを取り出す

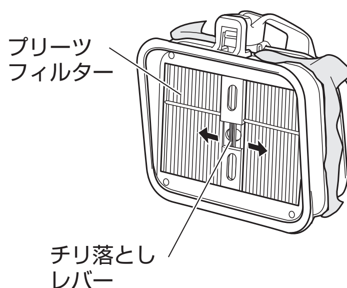


お願い

- 取り出し時にゴミすてボタンを押したり、集じん口を下に向けないでください。（ゴミがこぼれます）

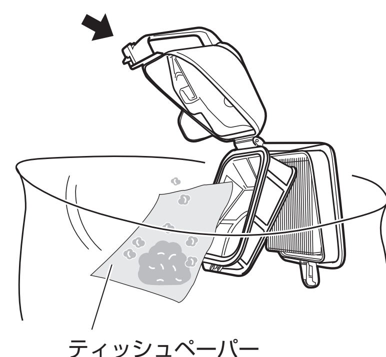
2 チリ落としレバーを5往復程度動かす

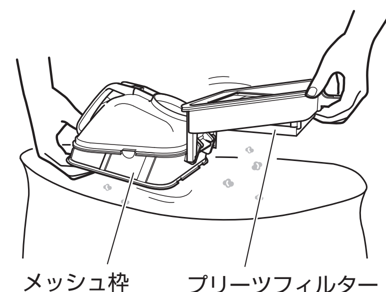
プリーツフィルターのゴミやほこりを落とします

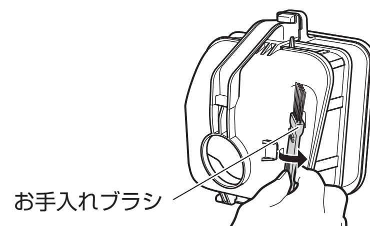


- プリーツフィルターの色が部分的に濃い、または薄いことがありますが、性能上問題はありません。

3 「ゴミすてボタン」を







ダストカップにティッシュペーパーを取り付けましょう。

お掃除ごとの
- ティッシュペーパーの交換
- チリ落としレバーの操作

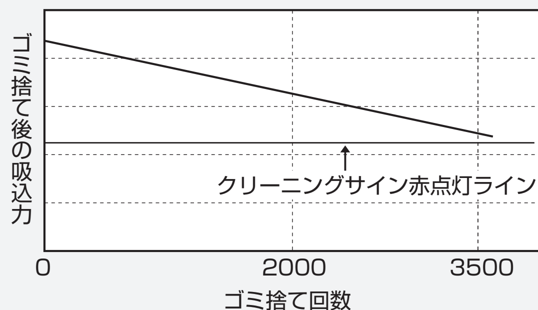
をすると

- メッシュ・プリーツフィルターへの汚れの付着が少なくなり、お手入れの回数が減ります。
- ゴミ捨て時のほこりの舞い上がりを抑えることができます。



- ティッシュペーパーは市販の2枚1組のものを使います。
- ぬれたティッシュペーパーは使えません。
- ティッシュペーパーを取り付けた状態では、クリーニングサインが通常より早く赤点灯したり、本体や排気が熱くなる場合があります。

ゴミを捨ててもクリーニングサインが赤点灯する・吸込力が弱い・運転音が大きい等の症状が改善できない場合は、お手入れ（→P.15・16）をしてください。



- 当社試験ゴミによる当社試験結果
- ゴミの種類や条件（温度、湿度等）によって吸込力の持続期間は異なります。

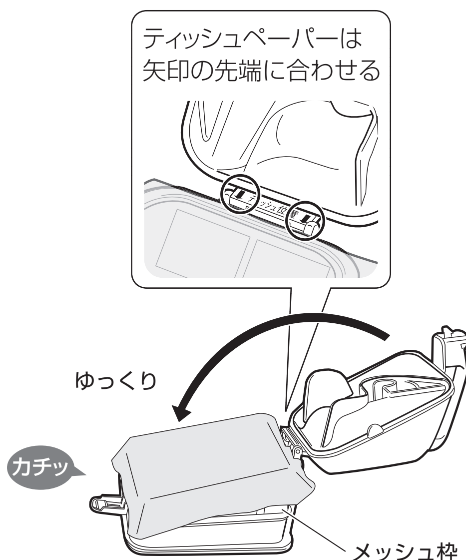
押してゴミを捨てる

上下に振って、プリーツフィルターとメッシュ枠の間のゴミを落とす

- プリーツフィルターに無理な力を加えないでください。（変形の原因）

ダストカップのまわりのゴミは、お手入れブラシで落とす

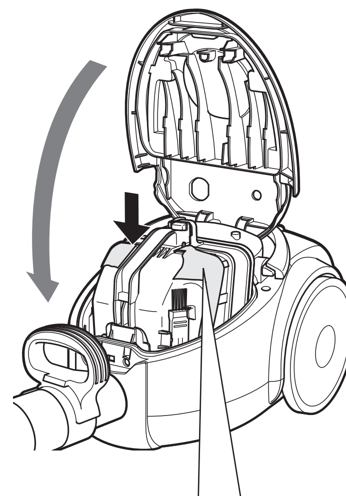
4 メッシュ枠の上にティッシュペーパーをのせ、ゆっくりふたを閉める



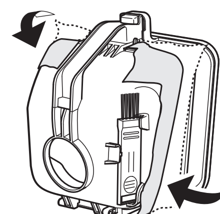
- ティッシュペーパーを取り付けない場合は…

吸込力を持続するため、月1回を目安に、ダストカップのお手入れ（→P.15）をしてください。

5 ダストカップを本体に取り付け、ふたを閉める



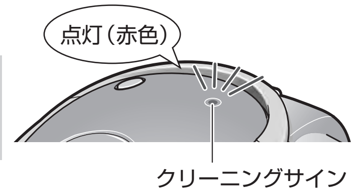
はみ出たティッシュペーパーは前に折り返す



使う

紙パックを交換する

紙パック交換の前に「切」を押し、電源プラグを抜いてください。



●交換の目安をクリーニングサイン赤点灯でお知らせ※

※吸込力「自動（エコ運転）」「強」で運転中のみ

ゴミの種類によって赤点灯の時期が異なる場合があります。

- 目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリが多いとき……ゴミが少なくても赤点灯することがあります。
- ペットの毛や綿ゴミが多いとき……ゴミがいっぱいでも赤点灯しないことがあります。吸込力が弱いと感じたら、紙パックを交換してください。



お願い ～長くお使いいただくために～

■破れた紙パックの使用や繰り返しの使用はしないでください。故障の原因になります。

■赤点灯状態で使い続けないでください。

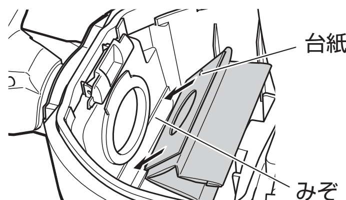
赤点灯状態での運転はモーターに負担がかかります。
赤点灯後は、すぐに紙パックを交換してください。

取り付ける

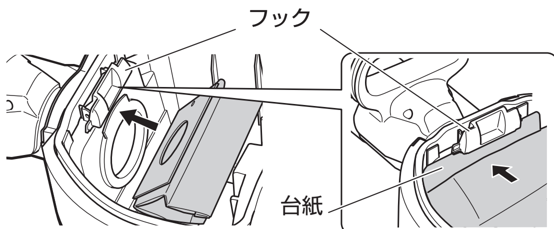
1 本体からダストカップを取り出す

- 紙パックとダストカップは同時に使用できません。

2 紙パックの台紙を本体のみぞに差し込む



3 台紙をフックに引っかける

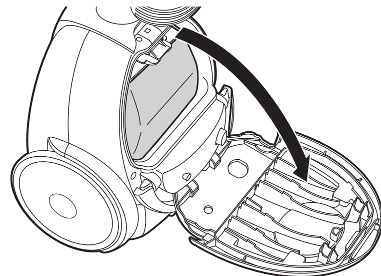


4 ふたを閉める

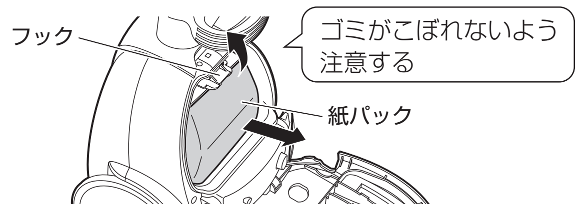
- ふたが閉まらないときは紙パックが入っていないか、正しく取り付けられていません。

取りはずす

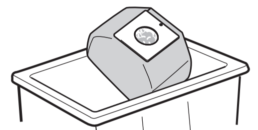
1 本体を立てて、ふたを開く



2 フックからはずして取り出す



3 紙パックを捨てる

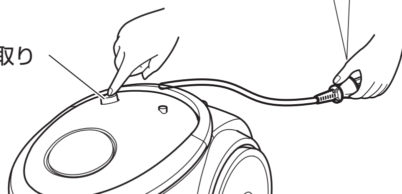


紙パックのお求めは…

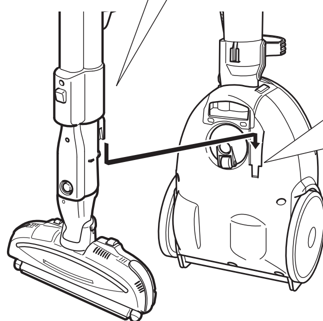
クリーナーの紙パックは機能部品です。当社[純正]以外の紙パックを使用した場合、モーターが発煙・発火するおそれがあります。また、クリーナーの性能・品質などを保証できません。必ず三洋電機製の[純正]紙パックを使用してください。（→P.18）

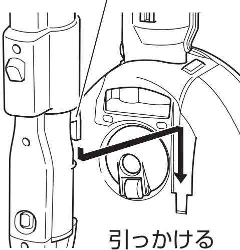
収納する

1 コード巻き取りボタンを押して電源コードを巻き取る



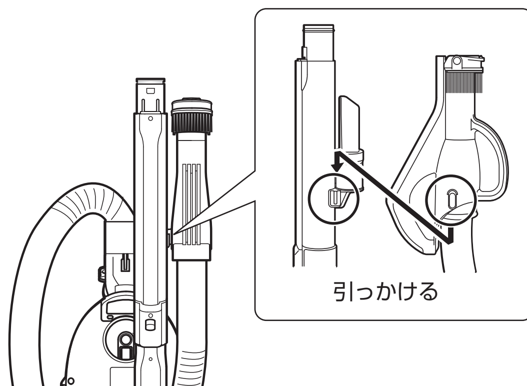
2 伸縮パイプを本体に固定する



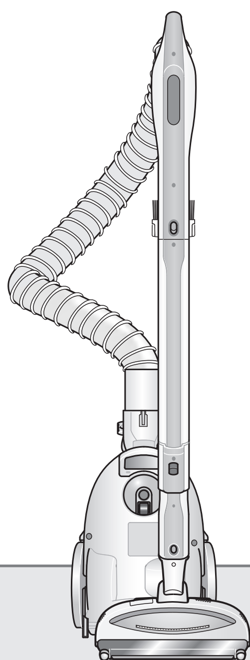


コンパクト収納

伸縮パイプからホースを抜き、
下図のように収納する



かんたん収納





- 収納の状態で持ち運ばないでください。ホースや伸縮パイプがはずれた場合、危険です。
- 安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。

お手入れをする

お手入れの前に「切」を押し、電源プラグを抜いてください。
ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。（変色・変形・割れの原因）

水洗いマークについて



水洗いできます
水洗い後は陰干しで十分乾燥させる（臭いの原因）
ドライヤーなどの熱風で乾燥させない（変形の原因）



水洗いできません

ダストカップ



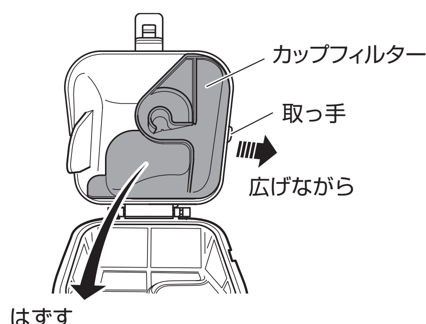
お手入れのタイミング
・クリーニングサインが赤点灯したとき
・吸込力が弱くなったとき
・運転音が大きくなったとき

下記の場合は、吸込力を持続させるため、月1回を目安にお手入れをしてください。
- お掃除ごとのゴミ捨て・チリ落としレバーの操作をしない
- ダストカップにティッシュペーパーを取り付けない

1 ゴミを捨てる（→P.11）

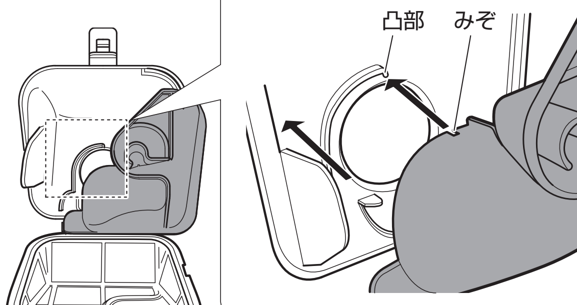
2 カップフィルターをはずす

取っ手を広げながら
カップフィルターを手前に引いてはずす

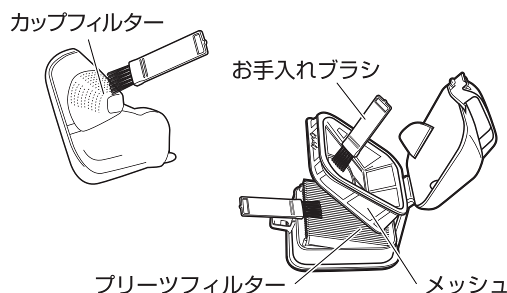


取り付けかた

カップフィルターのみぞを
ダストカップの凸部に合わせて
押し込む



3 お手入れブラシで目づまりやゴミを取り除く

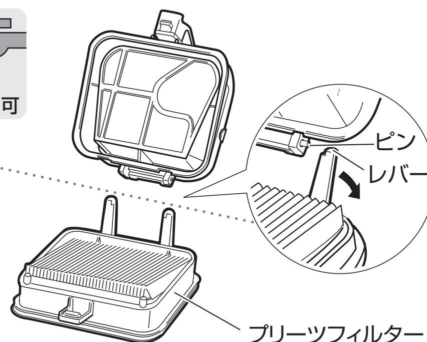


汚れが気になるときは

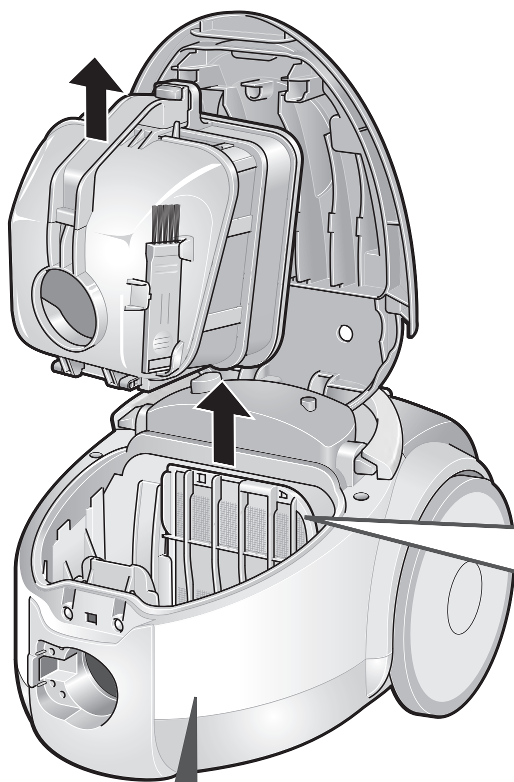
プリーツフィルターをはずしてその他の部品を水洗いする







※プリーツフィルターが破損した場合は、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。（→P.18）



本体・伸縮パイプ・ホース

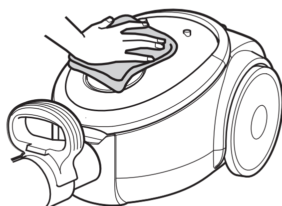
1 柔らかい布で水ぶき

- よく絞ってください。
- 汚れがひどいときは台所用中性洗剤をうすめた水で水ぶきしてください。



2 からぶき

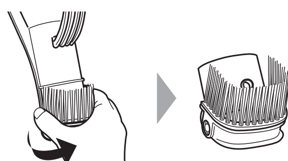




付属ブラシ

そのままブラシ

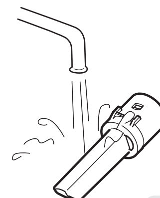
ホースからはずして **水洗いする**





すき間用吸込口

水洗いする





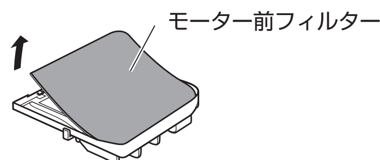
モーター前フィルター（アレルブロックフィルター）

お手入れのタイミング

・ゴミやほこりが付着したとき

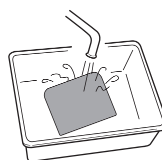


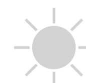
1 取りはずす

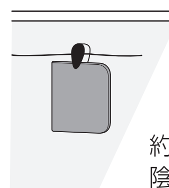


2 軽く水洗いする



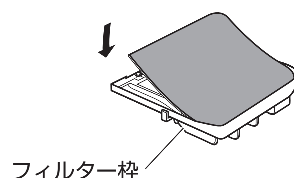


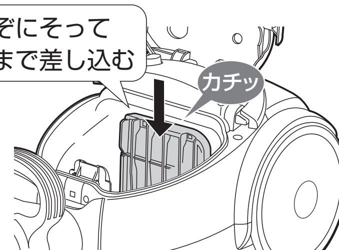




- 洗濯機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。（変形の原因）

取り付け時





※モーター前フィルター（アレルブロックフィルター）が破損した場合は、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。
（→P.18）

お手入れをする（つづき）

パワーブラシ

お手入れのタイミング
・ブラシにゴミや糸くずが
　巻き付いたとき



1 回転ブラシを取り出す

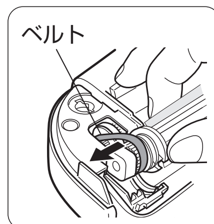
①カバーをはずす

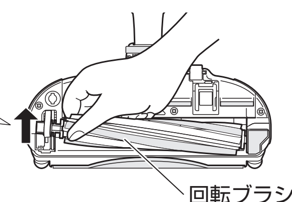


コイン（10円玉）などでネジみぞを「ひらく」の○に合わせる



②回転ブラシのベルト側を引き出し
　ベルトをはずす

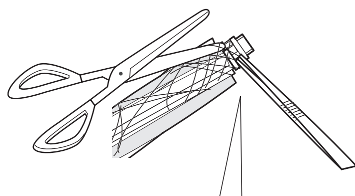




2 ゴミを取り除く

①回転ブラシのゴミを取り除く

巻き付いた糸くずなどは
はさみやピンセットで取り除く

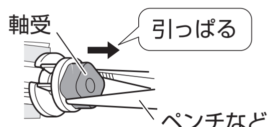


ウィングクロスについたゴミや
ほこりは歯ブラシ等で取り除く

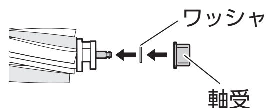




軸受に巻き付いたゴミは
軸受をはずして取り除く

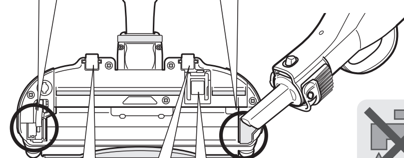


取り付け時は
ワッシャを必ず取り付けてください



②そのままブラシやすき間用吸込口で
　パワーブラシ裏面のゴミを吸い取る

ベルト付近や凹部の
ゴミを吸い取る

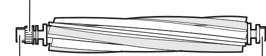


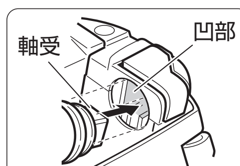


自動停止スイッチや車輪に
巻き付いた糸くずなどは
ピンセット等で取り除く

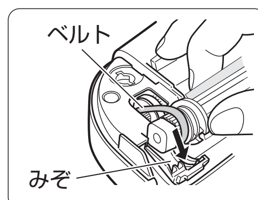
3 回転ブラシを取り付ける

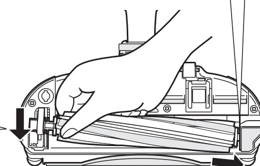
①プーリーがないほうの軸受を凹部に差し込む



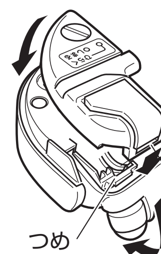


②プーリーにベルトをかけ、
　軸部をみぞに入れる





③カバーを取り付ける



シャッターを下げて
穴をつめに引っかけ、
カバーをおさえる



「しまる」の
○印に合わせる

保護装置について

下記の原因によって保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。



本体

- ■ **モーターの過熱を防ぐため、クリーニングサインが赤点滅し、吸込力が低下**（吸込力の調節はできません）
  →この状態で運転を続けると運転が自動的に停止
- ■ **モーターの過熱防止の保護装置がはたらき、運転が自動的に停止**

原因
- ダストカップまたは紙パックにゴミがたまりすぎている
- ホース、パイプ、パワーブラシにゴミがつまっている

処置
①「切」を押し、電源プラグを抜く
②● ダストカップのゴミを捨て、お手入れする（→P.11・15）
　または、紙パックを交換する（→P.13）
● ホース、パイプにつまったゴミを取り除く

ホースやパイプにつまったゴミは、
→ほうきなどの長い棒で取り除く（先がとがった棒は使用しない）

● パワーブラシにつまったゴミを取り除く
③電源プラグを差し込んで再度運転する

上記の処置を行っても運転しないときは、電源プラグを抜き、15〜60分待ってから使用してください。

パワーブラシ

- ■ **パワーブラシの過熱防止の保護装置がはたらき、回転ブラシが停止**

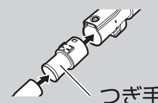
原因
- 大きなゴミ、薄いカーペット、玄関マットなどをかみ込んだ
- 回転ブラシにゴミや糸くずが巻き付いている

処置
①「切」を押し、電源プラグを抜く
②● かみ込んだものを取り除く
● 回転ブラシに巻き付いたゴミや糸くずを取り除く（→P.17）
③5〜10分待ってから使用する
（周囲温度により時間は異なります）

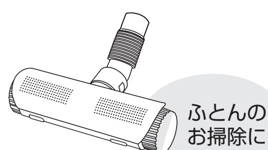
別売品

お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。
（価格は2010年8月現在のものです。）

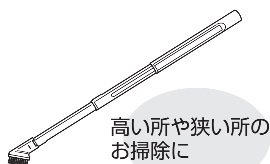
※別売品のブラシの種類によってはパイプの太さが違うため、付属品のつぎ手（P.3）を使用してください。



■ ふとんローラー（アトピットターボ）
SCS-ATP20
メーカー希望小売価格
10,290円（税抜9,800円）



■ ブラシ付3段ロングすき間用吸込口
SCS-LB3
メーカー希望小売価格
1,260円（税抜1,200円）



■ 交換用フローリングシート（5枚入り）
部品コード　616 152 1576
メーカー希望小売価格
525円（税抜500円）

■ モーター前フィルター（アレルブロックフィルター）
部品コード　616 161 0041
メーカー希望小売価格
630円（税抜600円）

■ プリーツフィルター
部品コード　616 162 2129
メーカー希望小売価格
1,890円（税抜1,800円）

■ 紙パック … 使える紙パックは以下の4種類です。

● パワー持続タイプ
SC-PX17（3枚入）
メーカー希望小売価格 **1,260円**（税抜1,200円）
キャッチしたダニのフン・死がいの活性を抑制 ★1
アレルブロック・立体3重層
フラボノイドの入った防臭★2 タイプ
アレルブロック・防臭剤：植物抽出フラボノイド、アミノ酸、デンプン加水分解物

● 排気クリーンタイプ
SC-P16（5枚入）
メーカー希望小売価格
1,155円（税抜1,100円）
特殊3重層で花粉やダニの死がいもキャッチ

● フラボノイド入り防臭★2 高性能タイプ
SC-P15（5枚入）
メーカー希望小売価格
1,050円（税抜1,000円）
防臭剤：植物抽出フラボノイド、オキシトリカルバリル酸、亜鉛化合物

● フラボノイド入り防臭★2 タイプ
SC-P14（5枚入）
メーカー希望小売価格
735円（税抜700円）
防臭剤：植物抽出フラボノイド、オキシトリカルバリル酸、亜鉛化合物

● クリーナーの紙パックは機能部品です。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、モーターが発煙・発火するおそれがあります。また、クリーナーの性能・品質などを保証できません。必ず三洋電機製の 純正 紙パックを使用してください。

★1

抑制効果	品番	試験機関名	試験方法	抑制の方法
	SC-PX17	株式会社 大阪環境技術センター	ELISA法	繊維に付着

★2
・紙パックの防臭成分によりゴミの臭いを和らげます。ただし、クリーナー本体のゴムなどの臭いには、効果がありません。
・ゴミの臭いを和らげる効果の持続期間は使用開始後、約1か月です。（ゴミの量、種類によって異なります。）

お手入れする

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。
修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品（本体・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ）をご持参ください。

こんなときは	ここを調べてください	ページ
運転しない	●本体にホースが確実に差し込まれていますか？	4
	●電源プラグがしっかり差し込まれていますか？ →もう一度差しなおしても運転しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	5
運転が自動的に止まる 吸込力が弱い	●ダストカップまたは紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？	11･13
	●ホース、パイプ、パワーブラシにゴミがつまっていませんか？	18
	●クリーニングサインが赤点滅していませんか？ →モーターの過熱を防ぐため、本体の保護装置がはたらくことがあります。「保護装置について／本体」の説明に従い、処置をしてください。	18
吸込力が弱い	●クリーニングサインが赤点灯していませんか？ →ダストカップのゴミを捨て、お手入れをします。ティッシュペーパーまたは紙パックを交換します。	11･13
運転音が大きい	●ホース、パイプ、パワーブラシにゴミがつまっていませんか？	17･18
	●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？ →お手入れをします。	15･16
	●本体のふたが開いていませんか？	—
運転中にボコボコと音がする クリーニングサインが赤点灯したまま消えない	●ダストカップまたは紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？	11･13
	●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？	15･16
	●ホース、パイプ、パワーブラシにゴミがつまったり先をふさいでいませんか？ →上記箇所のお手入れ・処置をしてもクリーニングサインの赤点灯が消えないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	17･18
ゴミが少ないのにクリーニングサインが赤点灯する	●目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリが多いときは、ゴミが少なくても赤点灯することがありますが、異常ではありません。 ゴミ捨て、ティッシュペーパーの交換または紙パックの交換をしてください。	11･13
ゴミがいっぱいでもクリーニングサインが赤点灯しない	●ペットの毛や綿ゴミが多いときは、ゴミでいっぱいでも赤点灯しないことがありますが、異常ではありません。 吸込力が弱いと感じたら、ゴミ捨て・ティッシュペーパーの交換または紙パックの交換をしてください。	11･13
回転ブラシが回らない	**●パワーブラシを床から浮かすと、安全のため回転ブラシの回転は止まります。**	6
	●ブラシ回転を「切」にしていませんか？ →「ブラシ切／入」を押して「入」にします。	5
	●パワーブラシ・伸縮パイプ・ホースが確実に差し込まれていますか？	3
	●自動停止スイッチ・回転ブラシの軸受部にゴミが付いていませんか？ →お手入れをします。	17
	●パワーブラシにゴミがつまっていませんか？ →パワーブラシの保護装置がはたらくことがあります。「保護装置について／パワーブラシ」の説明に従い、処置をしてください。	18
ダストカップが開かない	●「ゴミすてボタン」を押していますか？直接手では開けられません。	11
ダストカップが本体に装着できない	●プリーツフィルターが確実に取り付けられていますか？	15

コードが全部巻き取れない	●コードが片よったり、よじれて巻かれていませんか？ →コードを1～2mほど引き出して、もう一度巻き取ります。	―
コードが引き出せない	●コードがからんでいませんか？ →無理に引き出さず、コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返し行います。	―
異臭がする	●メッシュ・フィルターにゴミが付いていませんか？ →お手入れをします。 ●ダストカップまたは紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？	15・16 11・13

よくあるお問い合わせ

お問い合わせ内容	ご回答	ページ
Q パワーブラシ切／入ボタンはどんなときに使うの？	●パワーブラシの回転ブラシ切／入を選択できるボタンです。 床やたたみなど、静かに運転したい場合は切にしてください。	5
Q ウエットシートは使えるの？	●使えません。水分が本体に吸い込まれるため、故障の原因になります。	9
Q ダストカップと紙パックは同時に使用するの？	●同時には使用できません。 紙パックでお掃除するときは、ダストカップを取り出してください。	13
Q つぎ手はどんなときに使うの？	●別売品のふとんローラーなどを取り付けるときに使用します。 普段のお掃除では使用しませんので、なくさないように保管してください。 つぎ手	18
Q 別売ブラシや別売アタッチメントが取り付けられない！	●つぎ手（→P.3）を接続すればお使いいただけます。 ただし、種類によっては取り付けられないものもあります。	18
Q 使える紙パックの品番は？	●三洋電機製SC-PX17、SC-P16、SC-P15、SC-P14の4種類がお使いいただけます。	18
Q 三洋電機製の純正紙パック以外（各社対応紙パック等）は使えるの？	●必ず三洋電機製の純正紙パックをご使用ください。 当社純正以外の紙パックを使用した場合、モーターが発煙・発火するおそれがあります。またクリーナーの性能・品質などを保証できません。	18

お客さまご相談窓口

これからも、いいおつき合いを
お願いします

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 <三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)-6994-9570**へおかけください。
※郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター 〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日 ～ 金曜日 9:00～18:30 (7月~8月)8：45~19：30
土曜･日曜･祝日･当社休日 9:00～17:30

修理相談窓口	東京コールセンター (050-がご利用できない場合は、 東京03-5302-3401へおかけください)	北海道地区		050-3116-2333
		東北地区		050-3116-2444
		関東・甲信越地区		050-3116-2222
	大阪コールセンター (050-がご利用できない場合は、 大阪06-4250-8400へおかけください)	近畿地区		050-3116-2555
		中部・北陸地区	北陸	050-3116-2555
			中部	050-3116-2666 沼津地区は、 050-3116-2222
		中国・四国地区	中国	050-3116-2777
			四国	050-3116-2555
		九州地区		050-3116-2888
	沖縄地区			098-944-5018

(※)沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日~土曜日 9：00~17：30(日曜、祝日、当社休日を除く)※一部、土曜日も休日のサービス拠点があります。

家電商品の持込み修理および部品のご注文については、各地区のサービス拠点で承っております。
最寄の拠点は弊社ホームページhttp://jp.sanyo.comもしくは上記コールセンターでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://jp.sanyo.com をご覧ください。

110610U

仕様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の後の記号が色記号です。

電源	AC100V　50-60Hz共用	消費電力	1,000W～約200W
吸込仕事率※	サイクロン式 600W～約70W（ティッシュペーパー装着時、約10W低下します。） 紙パック式 610W～約70W		
運転音※	65dB～約59dB	コードの長さ	5m
本体寸法	(長さ)352×(幅)255×(高さ)220㎜	集じん容積	0.7L（紙パック使用時 1.8L）
質量	サイクロン式 6.1kg（ホース、伸縮パイプ、パワーブラシ含む） 紙パック式 5.8kg（ホース、伸縮パイプ、パワーブラシ含む）		
付属品	パワーブラシ1個、伸縮パイプ1本、ホース1本（そのままブラシ付き）、すき間用吸込口1個、つぎ手1個、ダストカップ1個、お手入れブラシ1個（ダストカップ装着）、ティッシュペーパー1枚（ダストカップ装着）、紙パック1枚		

■運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。
※吸込仕事率と運転音の表示は、JIS C 9108による。

保証とアフターサービス

保証書

● 保証書は、この取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間	お買い上げ日から1年間

補修用性能部品の保有期間

● クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
● 性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。また、ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、もよりの当社「お客さまご相談窓口」（→P.21）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

故障かな？と思ったら（P.19）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ		
	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ販売店名	TEL（　）　－

愛情点検　長年ご使用のクリーナーの点検を！

このような症状はありませんか

■「床ふき」「自動（エコ運転）」「強」「弱」を押しても時々運転しないときがある。
■ 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする。
■ 運転中、時々止まる。　■ 運転中、異常な音がする。
■ 本体が変形したり、異常に熱い。
■ ホースが破れている。　■ こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、すぐに「切」を押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検修理を依頼してください。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194番地の4